

東京藝術大学附属図書館所蔵・中世写本ファクシミリ研究

安藤さやか《ドロゴ典礼書》

岩谷秋美《エヒテルナハの典礼書および交誦聖歌集》

東京藝術大学附属図書館には西洋中世千年間の絵画史を辿ることのできる豪華な写本ファクシミリが約80点所蔵されており、現在は大学院生と卒業生によるファクシミリ研究会において研究が進められている。本編は東京藝術大学附属図書館所蔵の写本ファクシミリに関する研究プロジェクトの成果の一端として、本学所蔵のファクシミリの概要をコンパクトにカタログ化し、今後の各方面での研究教育活動に広く資することを目的に企画されたものである。

過去の報告一覧 写本の制作年代順

- 《ダグルフ詩編》(Wien, ÖNB, Cod. Vind. 1861) 安藤さやか, vol. 13
 《ヴェスパシアン詩編》(London, BL, Cotton MS Vespasian A I) 安藤さやか, vol. 16
 《ゴデスカルクの典礼用福音書抄本》(Paris, BN, Ms. nouv. acq. lat. 1203) 安藤さやか, vol. 17
 《ワンダルガリウス・コデクス》(St. Gallen, Stiftsbibliothek, Cod. Sang. 731) 安藤さやか, vol. 19
 《ヴァランシエンヌ黙示録》(Valenciennes, Bibliothèque Municipale, Ms. 99) 龍真未, vol. 14
 《トリーア黙示録》(Stadtbibliothek Trier, Ms. 31) 龍真未, vol. 15
 《ベルンのフィシオログス》(Bern, Burgerbibliothek, Codex 318) 長友瑞絵, vol. 13
 《聖ルペルトウスの詩編》(Salzburg, Stiftsbibliothek St. Peter, Cod. a I 0) 安藤さやか, vol. 18
 《バンベルク黙示録》(Staatsbibliothek Bamberg, Msc. Bibl. 140) 大野松彦, vol. 14
 《ヴェルデン詩編》(Berlin, SBB, Ms. theol. lat. Fol. 358) 安藤さやか, vol. 12
 《インゲボルグ詩篇》(Chantilly, Musée Condé, Ms. 1695) 武井美砂, vol. 12
 《アシュモール・ベステアラー》(Oxford, Bodleian Library MS Ashmole 1511) 長友瑞絵, vol. 12
 《ラインの画帖》(Wien, ÖNB, Cod. Vind. 507) 岩谷秋美, vol. 19
 《ゲッティアー黙示録》(Los Angeles, J. Paul Getty Museum, MS Ludwig III 1) 大野松彦, vol. 15
 《ドゥース黙示録》(Oxford, Bodleian Library, Ms. Douce 180) 大野松彦, vol. 13
 《薔薇物語》(Città del Vaticano, Biblioteca Apostolica Vaticana, Urb. lat. 376) 高木麻紀子, vol. 18
 《ジョヴァンニーノ・デ・グラッシの素描帖》(Biblioteca Civica "Angelo Mai" di Bergamo, Cassaf. 1. 21) 高木麻紀子, vol. 14
 《タクイヌム・サニターティス》(Wien, ÖNB, Cod. Vind. Ser. nov. 2644) 高木麻紀子, vol. 12
 《狩猟の書》(Paris, BN, Ms. fr. 616) 高木麻紀子, vol. 13
 《マリ・ド・ブルゴーニュの時禱書》(Wien, ÖNB, Cod. Vind. 1857) 岩谷秋美, vol. 17
 《皇帝マクシミリアン一世の旧祈禱書》(Wien, ÖNB, Cod. Vind. 1907) 岩谷秋美, vol. 14
 《皇帝カール五世の祈禱書》(Wien, ÖNB, Cod. Vind. 1859) 岩谷秋美, vol. 13
 《スコットランド王ジェームズ四世の祈禱書》(Wien, ÖNB, Cod. Vind. 1897) 岩谷秋美, vol. 15
 《ロートシルト祈禱書》(ehm. Wien, ÖNB, Cod. Vind. Ser. nov. 2844) 岩谷秋美, vol. 16
 《ピーティ・ロサリウム》(Dublin, Chester Beatty Library, Ms. W. 99) 岩谷秋美, vol. 18

《ドロゴ典礼書》

Sacramentaire de Drogon, Paris, Bibliothèque nationale, Ms. lat. 9428

安藤 さやか

作品概要

名称	《ドロゴ典礼書》
所蔵先	パリ、国立図書館、Ms. lat. 94281
サイズ	265×210 mm、130 葉 (折丁記号がなく 丁合は不明)
言語・書体	ラテン語／アンシャル体、カピタリス・ クアドラータ、カピタリス・ルスティカ、 カロリング小文字
内容	アニャーヌのベネディクト版『秘跡書(サク ラメンタリウム)』
挿絵	4点の全頁大祈祷文標題装飾、2点の半 頁大祈祷文標題装飾、39点の物語イニ シアル、160点の装飾イニシアル
注文主	メッス司教ドロゴ
来歴	Trésor de la cathédrale Saint-Etienne de Metz / Paris, Bibliothèque nationale (1802-)
制作年代	845-855 年頃
制作地	メッス
写字生	不詳 (複数の手が認められる)
挿絵画家	不詳 (パリ、国立図書館、Ms. lat. 9388 と同じ手か)



「奉献文 *Te igitur* の物語イニシアル」 fol. 15v

ファクシミリ *Drogo-Sakramentar: manuscrit latin 9428, Bibliothèque nationale, Paris: Vollständige Faksimile-Ausgabe im Originalformat (Codices selecti phototypice impressi, v. 49), Graz, Akademische Druck- u. Verlagsanstalt, 1974.*

作品解説および先行研究

1802年にパリにもたらされた『秘跡書』写本(パリ、国立図書館、Ms. lat. 9428)の聖人録には、メッスが聖遺物を有していた聖ステファヌスと、メロヴィング朝時代にメッス司教をつとめた聖アルヌルフス(580頃-640頃)の名が加えられている。更に、同写本のテキストは855年12月8日の大司教ドロゴの没日までが同じ書体で書かれたのち、10世紀の手によりメッス司教の名が付け加えられている。このことから、この秘跡書写本は、カール大帝の嫡出子のひとりであるメッス司教ドロゴ(位823-855メッス司教、844-855大司教)のために、ドロゴの晩年にあたる845-855年頃に制作されたと推定されている¹⁾。注文主の名を冠し《ドロゴ典礼書》と呼ばれている本写本は、金銀を用いた全頁大挿絵や、キリスト伝の主要場面のみな

らず典礼の様子を描いた物語イニシアルといったミニアチュールにくわえ、浮彫のある象牙製の装幀板によって装飾されており、カロリング朝の代表的な彩飾写本のひとつに数えられる。

本写本が初めて記録に登場するのは、J.-P.ペルトが編纂したメッスのサン＝テティエンヌ大聖堂由来の蔵書研究によれば、1604年の同大聖堂の財産目録でのことであり、「象牙で装幀され羊皮紙に書かれた司教の書物」という記述が本写本と同定されている²。1682年の財産目録には同様の記述が再度登場するだけでなく、このほか2点の福音書写本の存在が記されている³。更に、この秘跡書写本と、同じくフランス国立図書館所蔵の2点の福音書写本（Ms. lat. 9383, 9388）の巻末の書き込みが、同じ手による10世紀の書体であることから、3点の写本はともに10世紀には既にメッスにあったことが分かっている⁴。この3写本は書体ならびに彩飾の様式の点でも類似しているため、カロリング朝期のメッスに由来する写本群の中でも特に近縁関係にあるものとして、「ドロゴ・グループ」と呼ばれる⁵。

『秘跡書』とは、ミサや聖務日課を執り行う司式者のための典礼用の書物である。教皇グレゴリウス1世（位590–604）の下で編集された『グレゴリウス秘跡書』は、カール大帝がフランク王国にローマ典礼を広めるために教皇ハドリアヌス1世（位772–795）より受け取った『ハドリアヌス秘跡書』の基礎となった。しかし、これは既にガリア地方で定着していた典礼に必要な祈祷文を欠いた為、アルクイン（730頃–804）やアニャヌのベネディクト（750頃–821）らにより補遺が付け加えられたものが普及した。《ドロゴ典礼書》のテキストは、このカール大帝以後に普及したヴァージョンに、ガリカン版やアンブロジー版秘跡書からの引用が加えられた、アニャヌのベネディクト版と称されるものであり、更に、メッスの聖人の祈祷文が加えられている。

美術史学における《ドロゴ典礼書》についての研究は、A. ベックラー以来、様式比較を中心に進められてきた。イニシアルに線描で表された小さな人物像や動きのある場面描写からは、カロリング朝ランス派の《ユトレヒト詩編》（ユトレヒト、大学図書館、MS Bibl. Rhenotraiectinae I Nr 32）との様式的類似が指摘された⁶。更には、物語イニシアルに描かれたキリスト伝の図像や、葉が生い茂る葡萄蔓草文様が、初期キリスト教時代の手本に由来する可能性も考慮された⁷。写本全体の分析が大きな進展を見せたのは、W. ケーラーによるカロリング朝彩飾写本のコーパスの編纂の中でのことである⁸。ケーラーはカロリング朝期のメッスで制作された彩飾写本の目録の中でも、とりわけドロゴ・グループの3写本に紙幅を割き、全頁大ミニアチュールや物語イニシアルの主題だけではなく、装飾イニシアル全てにわたり詳細に記述している。同書でケーラーが従来の研究に対して新たに指摘したのは、カピタリスによるモニュメンタルな装飾文字で構成される本写本の装飾頁が、カロリング朝トゥール派の彩飾写本と類似しているということである⁹。ファクシミリ刊行後間もなく発表されたF. ウンターキルヒャーによるモノグラフィーは、ケーラーによる挿絵の記述に、更なる詳細なイコノグラフィー分析とテキスト研究を補う性格のものであった¹⁰。物語イニシアルという挿絵形式に着目したCh. ヤコビ＝ミアヴァルトは、本写本のイニシアルに描かれた図像と各祈祷文との関係の明快さを指摘している¹¹。

《ドロゴ典礼書》の装幀には、キリスト伝や典礼場面を表す表裏各9枚の象牙浮彫パネルが取り付けられている。象牙製装幀板は先述の1604年の財産目録にも記載されており、様式的にも図像の主題という点でも本写本の挿絵と共通点が多いため、写本制作と同時代のものと目されている。しかし18世紀の再製本のために、浮彫パネルの当初の配置は不明となった。近年のCh. ドノエルによる研究は、象牙浮彫に残された組み立てのための印から、失われた当初の浮彫パネルの配置を再構成するものであった¹²。この

解体調査と再現修復により、写本挿絵と象牙浮彫による外装とが総合的にとらえられ、本写本そのものや各図像の担う役割が、典礼という文脈から再検討されるであろう。

* 付記:本稿は、2021–2025年度科学研究費基金による研究課題（研究課題番号21K12881）の研究成果の一部である。

註

- 1 KOEHLER, Wilhelm, *Die karolingischen Miniaturen*, Bd. 3–2, *Metzer Handschriften*, Berlin, 1960, p. 143. 1974年に刊行された《ドロゴ典礼書》のファクシミリ付属の解説巻の大部分は、ケーラーのこの研究の抜粋である。Kommentar von KOEHLER, Wilhelm, hrsg. von MÜTHERICH, Florentine, *Drogo-Sakramentar: Manuscript latin 9428 Bibliothèque nationale Paris*, Graz, 1974.
- 2 PELT, Jean-Baptiste, *Études sur la Cathédrale de Metz: Textes extraits principalement des Régistres capitulaires (1210–1790)*, Metz, 1930, n. 741, 851.
- 3 PELT, *op. cit.*, n. 851.
- 4 2点の福音書写本の詳細についてはKOEHLER, *op. cit.* 1960, pp. 130–142を参照。
- 5 KOEHLER *op. cit.*, 1960, p. 101.
- 6 BOECKLER, Arnold, *Abendländische Miniaturen bis zum Ausgang der romanischen Zeit*, Berlin / Leipzig, 1930, p. 30; TSELOS, Dimitri, The Influence of Utrecht Psalter in Carolingian Art, *The Art Bulletin*, 39, 1957, pp. 87–96, here pp. 92–93; PORCHER, Jean, Les manuscrits à peinture, in: *L'Empire carolingien* (ed. par HUBERT, Jean / PORCHER, Jean / VOLBACH, Wilhelm Friedrich), Paris, 1968, pp. 71–206, here p. 160.
- 7 *Ibid.*
- 8 KOEHLER, *op. cit.* 1960.
- 9 KOEHLER, *op. cit.* 1960, pp. 103–104.
- 10 UNTERKIRCHER, Franz, *Zur Ikonographie und Liturgie des Drogo-Sakramentars (Paris, Bibliothèque nationale, Ms. lat. 9428)*, Graz, 1977.
- 11 JAKOBI-MIRWALD, Christine, *Text - Buchstabe - Bild: Studien zur historisierten Initiale im 8. und 9. Jahrhundert*, Berlin, 1998, pp. 119–120.
- 12 DENOËL, Charlotte, Les plaques d'ivoire du Sacramentaire de Drogon (Paris, BnF latin 9428): nouvelles perspectives iconographiques, *Rivista di Storia della Miniatura*, 25, 2021, pp. 20–36.

[図版出典]

Gallica: Bibliothèque nationale de France < <https://gallica.bnf.fr/ark:/12148/btv1b60000332> >

挿絵一覧表

註1) 本挿絵表の主題・典拠ならびに祈祷文標題・テキストは KOEHLER, *op. cit.* 1960 より出典し、不足分を UNTERKIRCHER, *op. cit.* より補足した。象牙装幀版画像の主題と配置については、修復前・修復後ともに DENOËL, *op. cit.* に従った。主題の邦訳に際してはジェイムズ・ホール著／高橋達史ほか訳『西洋美術解説事典: 絵画・彫刻における主題と象徴』河出書房新社、1988年を参照した。

[1- 全頁大・半頁大挿絵]

fol.	祈祷文標題	テキスト	主題 (モチーフ)	典拠
10	Consecratio	Consecratio per omnia saecula ...	建築枠内に金色のカピタリス・ルスティカで書かれた文字	—
14	—	Per omnia saecula ...	建築枠内に金色のカピタリス・ルスティカで書かれた文字	—
15	—	Sanctus, sanctus, sanctus ...	枠内に描かれたテトラモルフと金色のカピタリス・ルスティカで書かれた文字	エゼキエル1, 10; イザヤ6, 3; 黙示録4, 8
16	—	Clementissime	装飾文字	—
51	Benedictio fontis	Dominus vobiscum et cum spiritu tuo ...	建築枠内に金色のカピタリス・ルスティカで書かれた文字	—
59	Praefatio	Per omnia secula seculorum ...	建築枠内に金色のカピタリス・ルスティカで書かれた文字	—

[2- 物語イニシアル]

fol.	initial	祈祷文標題	テキスト	主題 (モチーフ)	典拠
10v	V	Consecratio	Vere dignum et iustum est ...	四福音書記者の象徴動物の頭部	—
14v	V	Vere dignum	Vere dignum et iustum est ...	建築物の前に描かれた、いけにえを捧げる司祭とニプスのある子羊	—
15v	T	Te igitur	Te igitur	Tの左部に子羊を抱くアベル、中央にミサを執り行うメルキゼデク、右に雄羊を抱き左手で牡牛を指差すアブラハム	—
22v	D	Missa de nocte statio ad sanctam Mariam	Deus qui hanc sacratissimam ...	ベットに横たわるマリア	ペリコーベ (ルカ2, 1-14)
23v	D	Missa primo mane statio ad sanctam Anastasiam	Da quesumus omnipotens deus ut qui ...	羊飼いへのお告げ	ペリコーベ (ルカ2, 15-20)
24v	C	In nativitate domini ad s. Petrum	Concede quaesumus omnipotens deus ut ...	飼葉槽のキリストと山羊と牡牛、女性とヨゼフをとまないベットに横たわるマリア、3人の羊飼い	—
27	D	In natale sci Stephani ad matutinas	Da nobis quaesumus domine imitari quod ...	聖ステパノの石打ち	使徒7, 55-59
29	E	Natale sci Iohannis euangeliste	Ecclesiam tuam domine benignus inlustra ...	筆記する福音書記者、鷲、蠟燭と棕櫚の枝を手にしたニプスのある2人の女性	ペリコーベ (ヨハネ21, 19-24)
31	D	Natale innocentum	Deus cuius hodierna die preconium innocentes ...	嬰兒虐殺	ペリコーベ (マタイ2, 13-23)
32v	D	In octabas domini	Deus qui salutis aeternae ...	幼児を抱いて座すマリア、ヨゼフ、布を持つ女性、壺とたらいを持つ女性	ペリコーベ (ルカ2, 21-32)
34v	D	Ephyphania (sic) statio ad s. Petrum	Deus qui hodierna die unigenitum tuum gentibus ...	三博士とヘロデ、三博士の道行、三博士の幼児礼拝	ペリコーベ (マタイ2, 1-12)
38	O	Yoppopanti ad sanctam Mariam	Omnipotens sempiternae deus maiestatem tuam ...	キリストの神殿奉獻	ペリコーベ (ルカ2, 22-32)
41	D	In Quadragesima ad s. Iohannem in Lateranis	Deus wui ecclesiam tuam annua quadragesimali ...	キリストの3つの試練、食物を運ぶ天使	ペリコーベ (マタイ4, 1-11)
43	O	Oratio in acceptione palmarum ante processionem dicenda	Omnipotens genitor qui unigenitum ...	エルサレム入城	—

fol.	initial	祈祷文標題	テキスト	主題 (モチーフ)	典拠
43v	O	Die dominica in ramis palmarum	Omnipotens sempiterna Deus qui humano generi ...	キリストの磔刑	ペリコーベ (マタイ 26, 2-27, 66)
44v	D	In caena domini ad missam	Deus a quo et ludas reatus ...	最後の晩餐、キリストの逮捕	ペリコーベ (ヨハネ 13, 1-32)
46v	V	Benedictio chrismatis	Vere dignum et iustum est ...	聖木曜日の聖油聖別	-
48v	O	Oratio ad calcium facendum	Omnipotens sempiterna deus pater domini nostri ...	祈りを捧げる聖職者の横顔	-
51v	V	Benedictio fontis	Vere dignum et iustum est ...	洗礼水による受洗	-
54	O	Oratio infantes consignandos	Omnipotens sempiterna deus qui regenerare dignatus es ...	堅信	-
56	D	In sabbato sancto nocte ad missam.	Deus qui sollempnitate paschali ...	聖墳墓に入っていく人物、聖墳墓に近づく人物	ヨハネ 20, 3-7
57	P		Perfice domine benignus in nobis ...	神殿の柱の間で嘆く聖女達、その両脇に天使	ルカ 24, 1-10; マルコ 16, 1-7
58	D	In die paschae domini ad missam statio ad s. petrum	Deus qui hodierna die per unigenitum tuum ...	聖墳墓の前の聖女達と天使、兵士達、聖墳墓の2階の2人の天使、マグダラのマリア、ヤコブの母マリアの前に現れるキリスト、キリストとマリア	マルコ 16, 1-7
59	V		Vere dignum aequum et salutare nos tibi semper ...	十字架の上に立つ、ニブスのある小さな子羊	-
61v	D	Feria II. in albis. Statio ad s. Petrum	Deus qui sollempnitate paschali ...	エマオへの道行と晩餐	ルカ 24, 13-35
62	D	Feria III. ad s. Paulum	Deus qui ecclesiam tuam novo semper foetu ...	弟子たちに聖痕を見せるキリスト	ルカ 24, 36-47
63	D	Feria IIII. ad s. Laurentium	Deus qui nos resurrectionis dominicae ...	岸辺のキリスト、湖に飛び込むペテロ、舟上の弟子たち、弟子たちとともに食事するキリスト	ヨハネ 21, 1-14
63v	D	Feria V. ad Apostolos	Deus qui diversitatem gentium ...	空の墓の前で天使と出会うマグダラのマリア、ふりかえりキリストに話しかけるマグダラのマリア	ヨハネ 20, 11-18
64v	O	Feria VI. ad s. Mariam	Omnipotens sempiterna deus qui paschale sacramentum ...	山上で弟子たちに現れ、弟子たちを世界に派遣するキリスト	マタイ 28, 16-20
65	C	Sabbato ad s. Johannem	Concede quaesumus omnipotens deus ut qui festa paschalia venerando ...	弟子たちに現れる復活したキリスト	ヨハネ 20, 19-23
66	P	Die dominica post albas	Presta quaesumus omnipotens deus ut qui paschalia festa ...	トマスの懐疑	ヨハネ 20, 24-31
71v	C	In die ascensa domini ad missam	Concede quaesumus omnipotens deus ut qui hodierna die unigenitum ...	キリストの昇天	マルコ 16, 14-20
78	D	In die statio ad sanctum Petrum	Deus qui hodiernadie corda fidelium ...	聖霊降臨	使徒 2, 1-4
83	P	Vigilia sancti Iohannis baptistae	Praesta quaesumus omnipotens deus ut familia tua per viam ...	ザカリヤへの告知	ルカ 1, 5-17
84	D	In die ad missam	Deus qui praesentem diem honorabilem ...	産婦エリザベトと、子の名をたずねる女性たち、預言するザカリヤ	ルカ 1, 57-68
86	D	Natale sanctorum Petri et Pauli	Deus qui hodiernam diem apostolorum tuorum ...	ペテロの磔刑、パウロの新首	マタイ 16, 13-19
87v	D	Natale sancti Pauli	Deus qui multitudinem gentium ...	聖堂内陣で聖職者にミサを執り行う司教	-
89	D	Natale sancti Laurentii. In die ad missam	Da nobis quaesumus omnipotens deus vitiorum nostrorum flammis ...	ラウレンティウスの應し、ラウレンティウスの殉教	-
91	D	Kal. Sept. Natale sancti Arnulfi	Deus qui beatum Arnulfum confessorem tuum ...	アルヌルフによって悪魔から解放される3人の女性、アルヌルフによる癩病患者の治療、子供の治療	Vita s. Arnulfi (MGH Script. rer. Meroving. VII, 582-791, c. 9-12)
98v	M	Natale sanctae Andreae	Majestatem tuam domine suppliciter exoramus ...	アンデレの殉教	-

[3-象牙装幀板]

表裏	修復前			修復後		
表	助祭の叙階	キリストの洗礼	キリストが使徒たちを集め楽園の共同体を形成する	キリストの洗礼	キリストが使徒たちに現れる	キリストが使徒たちを集め楽園の共同体を形成する
	聖油の祝福	キリストが使徒たちに現れる	聖堂の聖別: 聖水散布、聖遺物奉納、司教による祭壇の祝福	聖油の祝福	洗礼槽の祝福	浸礼による洗礼
	洗礼堂の扉の前で子供が祝福を受ける	洗礼槽の祝福	浸礼による洗礼	洗礼堂の扉の前で子供が祝福を受ける	助祭の叙階	聖堂の聖別: 聖水散布、聖遺物奉納、司教による祭壇の祝福
裏	使徒書簡の朗読	祭壇礼拝	平和の接吻	司教入場	祭壇礼拝	平和の接吻
	祭壇上の福音書への接吻	キリエとグロリアのために東を向いて司教座の前に立つ司教と聖職者	司教入場	祭壇上の福音書への接吻	キリエとグロリアのために東を向いて司教座の前に立つ司教と聖職者	使徒書簡の朗読
	奉納: 欄の後に立ち司教の手に接吻する女性から司教が奉納物を受け取る。続いて司教は祭壇の前で聖職者から奉納物を受け取る。	カノン・ミサエ: 聖体の折り、あるいは祭壇上の聖杯に入ったワインの聖別	聖体のパンによる聖体拝領、司教が司祭にパンを戻す	奉納: 欄の後に立ち司教の手に接吻する女性から司教が奉納物を受け取る。続いて司教は祭壇の前で聖職者から奉納物を受け取る。	カノン・ミサエ: 聖体の折り、あるいは祭壇上の聖杯に入ったワインの聖別	聖体のパンによる聖体拝領、司教が司祭にパンを戻す